



9月の予定

月主題 月のねがい

2026年7月15日
野毛山幼稚園

今月の聖句

見失った羊を見つけたので、
一緒に喜んでください。

ルカによる福音書15章6節

今月の聖書は「見失った羊」というたとえ話です。百匹の羊を飼っている羊飼いがいました。百匹のうちの一匹がいなくなったら、その一匹を見つけるまで羊飼いは捜し回ります。そして、見つけたら、羊飼いは喜んでその羊を家に連れて帰り、友だちや近所の人々を呼び集めて、「見失った羊を見つけたので、一緒に喜んでください」と言います。そのような羊飼いの姿、一匹の羊に向けられた羊飼いの大きな喜びを、このたとえ話は語っています。羊飼いにたとえられているのは、神さま・イエスさまです。そして羊は私たちです。神さまは、この私ひとりのことで、悲しんだり、喜んだりしてくださいます。ひとりひとり名前を呼んで愛してくださっているのです。そして神さまの思いは他の人にも向けられています。「一緒に喜んでください」とは、他の人に対して神さまが向けておられる思いを共有してほしいと神さまが、私たちに願っておられるということなのです。「一緒に喜んでください」。

♪ひとりひとりの名を呼んで
愛してくださるイエスさま
どんなに小さな私でも
覚えてくださるイエスさま



こどももおとなも、あなたも私もです。

主題	年少もも組	年中ばら・年長くるみ組
おもしろいね (年少)	保育者と一緒に絵本や絵画、また聖書を通してイエスさまの話を聞くことに親しむ	礼拝の中で神さまとのつながりを感じ、祈りや賛美の喜びを分かち合い心が満たされる
いっしょに (年中長)	夏の経験から「おもしろそう」「やってみよう」思いが芽生え、友だちの真似をすることや保育者や友だちと助け合って遊ぶ	友だちと思い出を話し合い、力を合わせて活動や遊びを進め、イメージを広げていくことを楽しむ
	虫の声や園庭の自然の変化から季節の移ろいを感じ、驚きや感動を保育者とともにことばで表す	夏から秋へと移り変わる自然の中で心を開放し、戸外で体を十分に動かす心地よさと躍動感を楽しむ

予 定

日	曜	予 定	備 考
1	火	2学期始業	園児は通常登園。 保護者の方は10時50分に 礼拝堂にお集まりください。
2	水	9月誕生会	11時30分降園
18	金	夜の幼稚園(年長くるみ組)	年中ばら組・年少もも組 ランチあり 13時降園 年長くるみ組午後から登園
21	月	敬老の日	休園
22	火	休 日	休園
23	水	秋分の日	休園

ランチ 3日(木)から



年 少(もも組)	年 中(ばら組)	年 長(くるみ組)
園生活のリズムを取り戻す。 防災の日を覚える。 休み中の楽しかったことを先生や友だちに話をする。 身近な自然に触れて遊ぶ。 おじいさん、おばあさんに親しむ。 音楽に合わせて歌ったり、踊ったりする。 運動会ごっこを楽しむ。 簡単なルールのあるあそびをする。 絵本や紙芝居に親しむ。	園生活のリズムを取り戻す。 防災の日を覚える。 自分の経験したことや体験したことを先生や友だちに話をする。 敬老の日について考え、おじいさん、おばあさんに絵や手紙を書く。 ルールを守って遊ぶこと、ゲームすることの楽しさを知る。 運動会を楽しみに準備する。 友だちといっしょにする楽しさや大切さを知り、協力することを体験する。 楽しく歌ったり、踊ったりする。 絵本や紙芝居に親しむ。	園生活に期待をもって登園する。 防災の日を覚える。 自分の経験したことや体験したことを先生や友だちに話をする。 敬老の日について考え、おじいさん、おばあさんに絵や手紙を書く。 ルールを守って遊ぶこと、ゲームすることの楽しさを知る。 運動会について話し合い、準備していく。 楽しく歌ったり、踊ったりする。 友だちと力を合わせて活動する。 夜のようちえんを楽しく過ごす。 絵本や紙芝居に親しむ。

